

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月9日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	舞鶴市市民文化環境部図書館課	代表者名	平野 道広
担当者部署	舞鶴市立西図書館	連絡先電話番号	0773-75-5406
担当者役職	図書館司書 主任	担当者氏名	岡山 理恵
住所	624-0854 京都府舞鶴市円満寺		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	札幌市や他市の事例だけでなく、本市の問題点にも寄り添う内容のアドバイスは実践的で即効性が期待できた。提示された資料は、映像、写真、統計などどれも見やすくわかりやすいもので経験の浅い職員の理解も得られた。熱心なお話からは、職員がやる気を引き出していた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。できれば引き続きご助言、ご指導いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年7月4日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			10時00分	16時00分	
			活動時間 (分)	360	
3-2. 派遣場所	会場名	舞鶴市立東図書館	最寄駅	JR東舞鶴駅	
	所在地	舞鶴市満尻25番地	最寄駅からの交通手段	徒歩もしくはバスかタクシー	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	13 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	平成29年に図書館協議会を立ち上げ、図書館のあり方について議論が重ねられ、東西図書館を統合し新中央館を設立する方向にある。今年度中にコンサルタントの支援を受け、新中央館の基本計画を策定に向けて進んでいる。一方、職員は新中央館を目指す将来像が描けていない。最先端の図書館サービスを知り、どのようなサービスを展開すればよいか検討や議論が必要。ハード、ソフト両面において司書不在のまま計画が進むことなく、司書自らがサービスを提案できるスキルアップが求められている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	①舞鶴版の課題解決型図書館の具体的なサービスプランの考察 ②ビジネス支援サービスの充実 ③電子書籍、データベースの活用	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	(第一部：館内での講演会、第二部：ランチミーティング、第三部：図書館課課長、館長、職員とのディスカッション) 第一部：舞鶴版の課題解決型図書館サービスを考える際に必要なマインド、ICT知識について 第二部：第一部の講演を受けての職員からの質疑応答 (SNSの活用方法等) 第三部：電子図書館導入に向けてのコンセプトの創案 新中央館での新サービスの進め方への助言	

	第二部・電子図書館導入に向けたコンセプトの創案、新中央館での利用シーンへの対応方法の検討	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	第一部：ICタグとアンテナで利用回数をカウントし、運営に生かす方法など、ICTの活用により司書の仕事を効率化、向上させる方法を学ぶことができた。 第二部：どのSNSを選択し、どのように活用するか、について示唆をいただき、今後、自分たちで考えていく気運が高まった。職員それぞれに目的意識が芽生えた。 第三部：舞鶴にふさわしい電子図書館のコンセプトの案を決めることができた。(将来あることもたちの育成、地域文化・歴史の発信)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後の運営見直しの際に、具体的に盛り込んでいく。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回は基礎的な部分であり、今後、管理運営基本計画やサービス計画の策定が必要となる。新中央館整備が進む段階によって新たな課題の噴出が予想されるため、段階に応じたアドバイスをいただきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援のあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 課内で実施したためアンケートは行っていないが、全職員から好評を得ている。知識や情報を得ただけでなく、仕事に対するやる気や何をすべきかマインドの部分でもサポートが受けられた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	今後、課題解決型図書館への転換を目的とした新中央館の整備に向け、職員、利用者がICTを自在に活用し、情報拠点として幅広く利用されることを目指す。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



